

寺下真理子 朗読と音楽の物語

寺下真理子 (ヴァイオリン)
須関裕子 (ピアノ)
市川慎 (箏)
尾上秀樹 (三味線)
阿川佐和子【ゲスト：朗読】



© 柗木 功

第1部 【朗読と音楽の饗宴～作曲家たちの恋文～】

阿川佐和子・著「恋する音楽小説」「マチルデの肖像」より

エルガーのお話 愛の挨拶 (全てエドワード・エルガー)
朝の歌 作品 15-2
タベの歌 作品 15-1

ロベルト・シューマンのお話 3つのロマンス 作品 22 より第3番 (クララ・シューマン)
3つのロマンス 作品 94 より第2番 (ロベルト・シューマン)
FAE ソナタ 第2楽章 スケルツォ (ブラームス)

シンデレラのお話 妖精の踊り 作品 25 (バツィーニ)

第2部 【和楽器との饗宴】

宮城道雄 春の海
ヴィヴァルディ 「四季」夏より第3楽章「プレスト」(深川甫・編)
モンティ チャルダッシュ (辻田純菜・編)
サン＝サーンス 死の舞踏
フォーレ 夢のあとに 他

※都合により出演者・曲目等が変更になる場合がございますのでご了承ください。

2020.10.25(日) 白寿ホール

東京都渋谷区富谷 1-37-5 (株)白寿生科学研究所本社ビル 7F

13:15 開場 14:00 開演 5,500 円 (税込) 全席指定 *未就学児入場不可

お問合せ キャピタルヴィレッジ tel.03-3478-9999 (平日 12:00-17:00)

【主催】オフィスウォーカー 【企画制作】オフィスウォーカー、キャピタルヴィレッジ 【協力】ブルーシート 【特別協賛】東急不動産ホールディングス 【協賛】新潮社 Foresight

10/3
(土)

一般発売

チケットぴあ	0570-02-9999(コード: 188-016)
ローソンチケット	https://l-tike.com/ (コード: 31545)
イープラス	https://eplus.jp
CN プレイガイド	0570-08-9999

ご来場のお客様へご案内

新型コロナウイルス感染症拡大予防によるソーシャルディスタンス確保のため客席を左右前後一席ずつ空けての開催となります。

【お客様へのお願い】

- 当日はマスク着用で来場いただきますようお願いいたします。
- 入場前に新型コロナウイルス感染症拡大予防の対策によりお客様の氏名、住所、連絡先等チェックリストをご記入いただきます。公演中や公演後に感染の報告があった場合には所定の関係機関へ提出させていただきますので必ずご本人様が記載をお願いいたします。なお、個人情報の取扱いについては新型コロナウイルス感染症拡大予防対策以外の使用は致しません。
- 入口にて検温 (非接触式) 及び消毒をした上での入場となります。体調の優れないお客様は入場をお断りさせていただく場合がありますのでご了承ください。
- 入場の際、係員がチケットもぎりは致しませんのでお客様ご自身でもぎっていただき係員にチケットをお見せいただき入場となりますのでご協力をお願いします。
- ロビーや会場内での会話は控えください。
- 公演中は大声を出したり、立ち上った等の観覧は禁止となりますのでご自分のお席で座って観覧いただくようお願いいたします。
- 公演中換気時間を設ける場合がありますので予めご了承ください。
- 終演後は規制退場を行う場合がありますので、終演後は一旦ご自分の席でお待ちになり係員の指示に従いますようお願いいたします。

寺下真理子

Mariko Terashita

ヴァイオリン



和歌山市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部卒業後渡欧し、ブリュッセル音楽院修士課程修了。宮崎国際音楽祭にて巨匠アイザック・スターン氏の薫陶を受け、五嶋みどり氏と記念コンサートにて共演を果たすなど幼少の頃より才能を発揮。第50回全日本学生音楽コンクール第2位。第2回東京音楽コンクール弦楽器部門第2位（ヴァイオリン最高位）となり注目を集めた。小澤征爾主宰サイトウキネン室内楽勉強会、別府アルグリッチ音楽祭へ参加。キングレコードより「AVE MARIA」「ROMANCE」をリリース。「AVE MARIA」は、高音質ハイレゾサイトにて、全ジャンルの中から第1位を獲得。日本のみならず、韓国、台湾でも発売されている。大桑文化奨励賞、和歌山市より平成29年度和歌山市文化奨励賞を授与された。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、九州交響楽団等、日本の主要オーケストラと共演。現在日本のみならず、海外でもリサイタルを中心に公演を重ね、人気女流ヴァイオリニストとして、テレビ、ラジオ出演し、多方面より注目を浴びている。

阿川佐和子

Sawako Agawa | 作家・エッセイスト

東京出身。慶應義塾大学文学部卒業。TBS「情報デスクToday」「筑紫哲也NEWS23」「報道特集」でキャスターを務める。以後、執筆を中心にインタビュー、テレビ等幅広く活動。1999年『あ言えばこう食う』（檀ふみ氏との共著）で第十五回講談社エッセイ賞、2000年『ウメ子』で第十五回坪田譲治文学賞、2008年『婚約のあとで』で第十五回島清恋愛文学賞を受賞。テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」、TBS「サワコの朝」にレギュラー出演中。近著に『アガワ家の危ない食卓』（新潮社）。2014年第六十二回菊池寛賞を受賞。



© 柳木 功

寺下真理子 本と音の日曜日朗読と音楽の物語



須関裕子

Hiroko Suseki | ピアノ

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科を首席修了。

16歳で、第2回チェルニー＝ステファンスカ国際ピアノコンクール第1位、併せてステファンスカ賞、遠藤郁子賞受賞。翌年クラクフ、ショパンの生家などポーランド各地でリサイタルを行う。第18回園田高弘賞ピアノコンクール第3位。第16回宝塚バガ音楽コンクール第1位。第3回国際室内楽アカデミーにてグランプリを受賞。第1回ベヒシュタイン室内楽コンクール第2位。野平一郎氏プロデュース「ピアノ伴奏法講座」修了。ソリストとして、多くのオーケストラと協奏曲を共演。ソロCD「La Campanella」をリリース。室内楽・アンサンブル奏者として国内外の演奏家からの信望も厚く、多くの奏者のリサイタルやCD等で共演している。桐朋女子高等学校および桐朋学園大学非常勤講師（ナポレズミック）。



市川慎

Shin Ichikawa | 箏・十七絃箏演奏家

秋田県生田流箏曲『清絃会』三代目家元足達清賀の息子として生まれる。沢井忠夫、一恵両氏のもとに内弟子として入門。沢井一恵、比河流両氏に師事。平成11年度秋田市芸術選奨を最年少で受賞。第7回長谷校校記念全国邦楽コンクール最優秀賞、文部科学大臣奨励賞受賞。平成15年度秋田県芸術選奨を受賞。これまでに40国近い国で演奏を行い好評を博す。2015年文化庁文化交流使。グループ「箏衛門」「螺鈿隊」「ZAN」「AUN」クラシックオーケストラ「WASABI」メンバー。清絃会副会長。



尾上秀樹

Hideki Onoue | 中棹三味線

幼少より三味線 藤本流総大師範 藤本弥尾地に師事。”SEKAI NO OWARI”「ムーンライトステーション」、「刀剣乱舞」など楽曲参加。尺八奏者”石垣秀基”とのユニット”HIDE×HIDE”にてロシアの国際音楽コンクール第一位、審査員特別賞受賞。「題名のない音楽会」他テレビ出演多数。アルバム「無限」発売中。和楽器ユニット”AUN」クラシック・オーケストラ”にて世界遺産ツアー継続中。feat. 大黒摩季「From The Far East〜令和への路」作曲。

白寿ホール

Tel 03-5478-8867 Fax 03-5478-9821

〒151-0063 東京都渋谷区富谷 1-37-5 (株) 白寿生科学研究所 本社ビル 7F

代々木公園駅（千代田線）出口1より徒歩5分

代々木八幡（小田急線）南口より徒歩5分

